

森田校長の補教指導案（超略案）NO27

- 1 単元名 国立七小の植物博士になろう！（正しい種名を知ろう！）
- 2 ねらい 国立七小植物観察ミニノートに、様々な植物観察のメモを記し、種多様性に気付く。
- 3 展開

	学習活動	○留意点 ◎評価など
始	1 植物の正しい名前について興味をもつ。	○植物には標準和名があることを知り、興味関心を高める
中	2 校庭には何種類の植物があるかクイズをする。 3 モンタ博士作成の国立七小植物目録を見る。 4 図鑑で本当の名前を知るのは大変であることを知る。そこで、知っている人に聞くのが一番であることを知らせる。 5 モンタ博士と一緒に校庭で『ボラモンタ』をしながら正しい標準和名を知る。 6 観察ミニノートに記録していく。 7 一番のお気に入りの植物を決めて皆で発表する。	○植物にはそれぞれに名前があることを確認する。 ○事前に十分な調査をしておき、不明な部分については奥田先生に確認する。 ◎進んで記録し、楽しんでいるか。 ○モンタ博士とのぶらモンタを楽しむ。 ○メモ作業の遅い児童への支援を行う。 ◎自分で意欲的に気に入りの植物を探しているか。
終	8 学習の振り返りをする。	◎積極的に進んで学習できたか。

- 4 その他・準備するものなど

モンタ博士作成の観察用ミニノート、国立七小植物目録一覧

森田校長の補教指導案（超略案）NO28

- 1 単元名 国立七小自然観察の森を歩こう！
- 2 ねらい 落葉樹の森（雑木林）と常緑樹の森（鎮守の森）を観察し、森の違いについて知る。
- 3 展開

	学習活動	○留意点 ◎評価など
始	1 学校の近くの森について話し合う。	○森と林の定義について説明する。
中	2 谷保天神の森、ハケの森を話題にする。 3 森とはどんな所かを話し合う。 4 国立七小にも森があること知る。 5 校庭裏にある2種類の森についての話を聞く。 6 2つの森を歩き気が付いたことをメモする。 7 2つの森の違いについて考える。 8 これからは、森の四季の変化に興味関心を高めていく。	○今までの経験を話し合い、森についてのイメージを持たせ学習意欲を喚起する。 ○計画的な森であることを知らせる。 ○雑木林と鎮守の森という言葉、正確に知らせ、森への期待をもたせる。 ◎事前に2つの森の安全点検を実施する。 ○繁茂している植物について、違いを自由に述べさせる。 ○観察に適した時期を検討し、計画的に継続観察していくように手立てを取る。
終	9 学習の振り返りをする。	◎比較しながら学習できていたか。

- 4 その他・準備するものなど

雑木林、鎮守の森の安全点検